

まつど女性就労・両立支援相談事業【千葉県松戸市】

地域の実情と課題

本市における就業者を男女別で見ると、20歳代から70歳代まで平均して男性の就業者数が上回っていますが、30・40歳代になると、男女の差が大きく、圧倒的に女性の就業者数が減少しており、出産・子育て期の女性の就業率の低さがうかがわれます。これまでも出産・子育て期の女性の就業率の低さを解消するために、ターゲットを絞った再就職支援に関する講座だけではなく、子どもの預かりに関して、保育所を増やすなど施策を実施してきました。

また、出産・子育て期の女性は、市民意識調査では、「子育てや家事に専念したい」よりも「就労したい」という意識が高いことがうかがえ、本市女性の潜在的な就労意欲は高く、その意欲の向上を図り、1人でも多くの女性が就労に就くこと、また出産・育児・介護による女性の離職を減らし、本市女性の活躍を推進し、並びに地域の活性化を促し、地方創生に寄与することが課題です。

事業の特徴

働きたいと考える女性の就労に向けた就労相談に加えて、就労する際に課題となる子育て支援や、晩婚に伴って出産が高齢化することにより、介護と育児が同時に起こることを支援するために、介護支援についての情報も併せて総合的に実施する相談事業です。

- ハローワークオンラインサービスの利用により地方版女性のハローワークとしての機能を持ちます。
- お子さん連れでも利用がしやすいように、同フロアで相談者のお子さんの一時預かりを実施します。

事業の効果

ハローワークのオンラインサービスの活用により、最新の求人票を見ることが可能となり、就労実績に結びついた。また、想定した人数ほどではなかったが、お子さんの見守りの利用もあり、必要性を感じた。

相談員の育成に関しては、毎月、市の担当部署職員による研修会を実施したことで、子育て、保育、介護、商業、男女共同参画への知識を持つことが出来、相談に活かすことが出来た。

これらの総合的な結果として、116人利用のうち21人が就職に結びついた。また、本市における「女性の就労率」は、目標値を達成した。

目的・目標

働きたい女性の就労を支援し、女性の活躍を推進することを目的として実施します。

【女性の就業割合】

28年度：めざそう値 63% 実績値 69.4% **達成**

連携団体

【松戸市男女共同参画推進協議会】

【構成員】株式会社三越伊勢丹松戸店、公益社団法人松戸青年会議所、聖徳大学、千葉大学、流通経済大学、

NPO法人松戸子育てさぽーとハーモニー、まつど女性会議、公募市民

【連携方法】株式会社三越伊勢丹松戸店、聖徳大学、千葉大学、流通経済大学、⇒産学官協定の締結

NPO法人松戸子育てさぽーとハーモニー、まつど女性会議⇒松戸市男女共同参画推進グループとして本市男女共同参画社会の推進に寄与
公益社団法人松戸青年会議所⇒本市の経済担当部との連携

今後の課題

相談事業の周知は図っているものの、まだ認知度が低く、利用率も低いため、引き続き周知を図って行くこと、相談員のスキルの維持・向上が課題。また、管轄の公共職業安定所との連携を密にすることも必要であり、相談員の研修会への講師依頼なども含め、連携を図って行く。

松戸市の女性の就労支援 ～働く女性を応援します～

ハローワーク松戸
マザーズコーナー

求人情報
オンライン提供

保育・子育て支援

- ・保育所入所
- ・幼稚園預かり保育
- ・病児、病後児保育
- ・ファミリーサポートセンター など

女性就労・
両立支援相談
(女性センターゆうまつど)

職業
紹介

女性の
再就職

講座・セミナー

- ・働きたい女性の講座
- ・合同企業説明会
- ・起業応援「ママジョブカフェ」の開催
- ・起業・創業相談 など